

地方公共団体における人権教育事業の実施状況に関する調査研究
事例調査票

様式2

(財)人権教育啓発推進センター

実施自治体・担当課（連絡先）	宮崎県日向市教育委員会 社会教育課 電話： 0982-52-2111 内線2423
----------------	----------------------------------------------

1. 概要

事業名	日向市「同和」教育研究大会
主催（共催）	主催：日向市「同和」教育研究大会実行委員会（7団体にて構成） 後援：日向市同和問題啓発推進協議会
実施年月日・実績等 *回数・参加人数・作成部数等	実施年月日：2005年8月2日（火） 9:20～16:00 ・午前中：講演会 ・午後：分科会（5分科会） 参加人員：752名 作成したパンフレット部数：800部
開催場所	日向市文化交流センター、日向市中央公民館
対象	一般市民、企業、社会教育団体、教職員、行政職員、市職員
人権課題	同和問題をはじめ、子ども、障害者、女性（性同一性障害を含む）の人権、人権全般

2. 事業内容

(1)事業の目的	教育関係者、行政職員、企業及び多くの市民を対象に、各分野での同和教育・人権教育と啓発の取り組みについての講演と実践報告を行うことにより、同和問題をはじめとしたあらゆる人権問題の解決に向けての理解と認識を深めていくことで、「差別のない、明るく住みよいまちづくり」を進めていくことを目的に開催。
----------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(2)事業概要

・2施設を終日貸切にして、午前中は記念講演。午後は5分科会に分かれて、さまざまな人権課題をテーマに、各分野における人権・同和教育の実践報告と研究協議を行った。
第1分科会…就学前教育（子ども、障害者）、第2分科会…子どもと人権（子ども、学校教育）
第3分科会…部落問題学習（同和問題）、第4分科会…社会教育・啓発活動（女性、社会教育）
第5分科会…基礎講座（身近な生活の中での人権、人権問題全般）

・分科会では、市内の各分野における人権・同和教育と啓発などの人権尊重への取り組み事例を発表していただくことで、さまざまな人権の問題や課題が、私たちの身近な問題であるという認識を高めてもらう機会となってきた。また、市内の企業をはじめ、高齢者学級、女性学級、家庭教育学級、高齢者大学等の一般市民の方々と行政職員・教職員が参加し、人権尊重への取り組みについて意見交換や協議をすることで、市全体の人権意識を高めていくことができる内容となってきた。

・大会冊子に、大会資料用語・基礎用語資料解説を設け、初めて参加する人でも分かりやすい内容となるような資料作成を行った。

(2)-1 連携状況

大会実行委員会を、行政（市・市教委）をはじめ、学校や各関係機関・団体により組織し、会議を重ねながら、意見交換・準備運営をしていくことで、各機関・団体における問題点等を共有することができ、今後の活動に際しての連携と交流につなげることができた。

(2)-2 特色・工夫した点（広報の方法も含む）

・大会開催と案内をPRするために大会チラシを作成し、市内の回覧版によりチラシを回覧・PRすることで、多くの市民の方々に大会開催をPRするとともに、市の人権尊重への取り組みについてもアピールすることができた。

(3)参加者の反応・事業の反響等

・大会参加者からアンケートを実施したところ、全体の約1割の方が、このような人権に関する大会や講演会に初めて参加したとの結果であった。また、「人権の問題は、私たちの生活とは関係が遠いものと感じていたが、実際には身近にある差別の現実から学ぶべきものが多かった。」との意見も多数寄せられた。
・分科会での意見交換や協議においても、「人権尊重への理解と認識を深め、自分のできることから実践していきたい。」との意見も出されるなど、大会開催を通して、少しずつではあるものの、市全体の人権意識も高まりつつあると感じられます。

(3)-1 反省点・今後の課題

参加者が固定化しつつある面もあるため、今後は、このような人権・同和問題に関する大会や講演会に参加したことがない人達にも、多数参加してもらえるような大会内容の検討と、大会PRを行っていきたい。